

PROGRAM

13:00- 受付開始

基調講演

13:30
-14:30

グローバル競争力&収益性を高めるサプライチェーンの実現

- 失敗例に学ぶSCM改革 ～今、SCM戦略を改めて見直す理由
- デジタル×製造業 ～収益性・生産性向上の契機とするために
- つながる時代のSCM ～拡大する領域と将来の課題



株式会社サステナビリティ・コンサルティング 代表取締役 石川 和幸 氏

プロフィール 早稲田大学政経学部政治学科卒、筑波大学大学院経営学修士。アンダーセン・コンサルティング（現アクセンチュア）、日本総合研究所、等を経て、2006年サステナビリティ・コンサルティング設立。主な著書：『SCMの基礎』『在庫マネジメントの基礎』『図解生産管理のすべてがわかる本』（以上、日本実業出版社）『SCM経営を見える化で成功させる実務』（中経出版）『なぜ日本の製造業はもたないのか』（東洋経済新報社）、ほか多数。



ゲスト講演①

14:30
-15:30

多機能に連携するサプライチェーンへの変革

- S&OPの限界 ～需要拡大局面におけるSCMと経営判断
- 不確実な需要に対するSCMと多機能連携 ～新製品のプロアクティブ需給マネジメント
- AIによる需要予測の可能性 ～未来を見据えて今、取り組むべきこと



株式会社資生堂 サプライネットワーク本部 山口 雄大 氏

プロフィール 東京工業大学大学院修了。在庫管理や配送などのロジスティクス実務を経験後、2010年から需要予測を担当。インバウンド需要予測の秘伝発明保持。学会や大学、企業などで需要予測をテーマとした講演を実施。著書に『需要予測の基礎』（日本実業出版社）がある。Web執筆記事「需要予測を狂わせる人の心のクセ」<https://m.newspicks.com/news/3089075/>



15:30～15:40 休憩

主催講演

15:40
-16:30

レガシーERPではデジタル・テクノロジーをビジネスに活かさない

- IoTやAIなどの最新テクノロジーをビジネスに活かしているか？
- [デジタル・スレッド(紐)]で、現場の見える化を業務効率化へ
- “次世代ERP”による現場と経営をつなぐデータ活用とは

日本オラクル株式会社

クラウドアプリケーション事業統括 ビジネス企画・推進部 SCM/ERP担当ディレクター 中島 透

ゲスト講演②

16:30
-17:30

グローバルサプライチェーンにおける克服すべき課題と着眼点

- 製造業を取り巻く環境と課題
- 組織間におけるコンフリクト ～企業における3つの大きな壁
- SCM改革のポリシー設定



パナソニック株式会社 関西渉外室 部長 増森 毅 氏

プロフィール 1983年、NEC入社。大手物流企業向けロジスティクスシステム構築に従事。1988年、松下電器産業（現パナソニック）入社。グループの物流システム統合やグローバルロジスティクス本部の立ち上げ、ソリューションビジネスなどに従事。現在は、パナソニック本社 渉外部門で成長戦略・環境エネルギー・産官学連携などの政策提言ならびに官庁、自治体、企業、大学、経済団体との渉外活動を担当している。横浜国立大学大学院 国際社会科学府研究科修士（MBA）、財団法人日本ロジスティクスシステム協会認定 ロジスティクス経営士、サプライチェーン視点からの企業改革や組織間の合意形成などのセミナーも多数。主な著書（共著）に『ASEANの流通と貿易-AEC発足後のGMS産業地図と企業戦略-』（成山堂書店）がある。



※プログラム内容や時間は急遽変更となる場合がございます。予めご了承いただけますようお願い申し上げます。

17:30 終了